# 使い方メモ

## セットアップ

• PCとLANケーブルを接続 KC705のネットワーク設定 IP:192.168.10.16 サブネットマスク:255.255.255.0

• DIP SWの設定を以下にする

LAN

M0: 1

M1: 0

M2: 0



リセットボタン

- 1. 電源ON
- 2. リセットボタンを押下
- 3. PCで

cd RBCP

./rbcp 192.168.10.16 4660

SiTCP-RBCP\$ load lamda10\_signal1.txt

この設定で、255本の信号のうち、1本のみが有効になる。

また、lamdaは10に設定

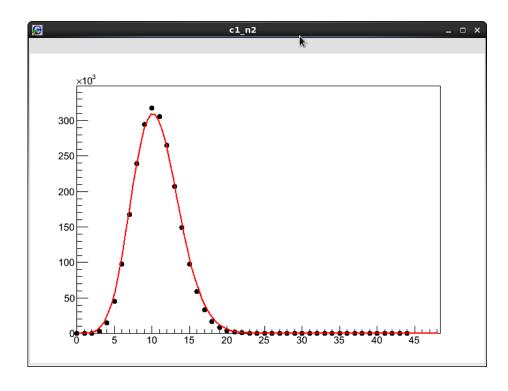
### 4. 以下のコマンドでデータを取得する

cd ../DAQ\_graph (Makeをしていなかったら Make DAQ) ./DAQ

これでDAQが開始される。

45イベントごとにデータの1の回数を測定し、ヒストグラムに Fillしている。

λ=10なので、右のようなヒストグラムが得られる。



## 次に255本の信号の場合を見る

- 1. 電源ON
- 2. リセットボタンを押下
- 3. PCで

cd RBCP

./rbcp 192.168.10.16 4660

SiTCP-RBCP\$ load lamda5\_signal255.txt

この設定で、255本全ての信号が有効。

また、lamdaは5に設定

#### 以下のコマンドでデータを取得する

cd ../DAQ\_mean
(Makeをしていなかったら Make DAQ)
./DAQ

これでDAQが開始される。 毎イベントごとのデータをヒストグラムにいれているだけ λ=5、信号数が255なので、右のようなヒストグラムが得られる。

λ=5なので、それぞれの信号は45イベントのうち5イベントがHになる 255本の信号があるので、

5/45×100 = 28.3付近にピークがきている

